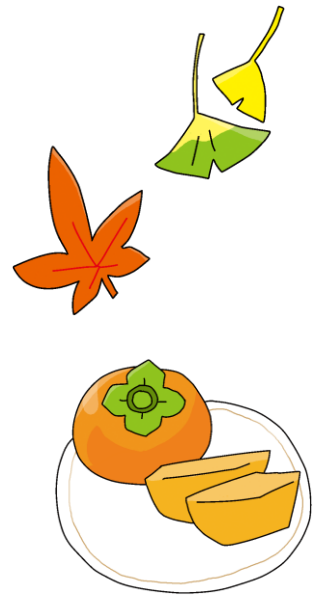


お知らせ 山王

大田区立山王小学校

令和4年9月30日



防災活動拠点として

校長 長町 正弘

彼岸が過ぎましたが、日中は気温の高い日が続いています。校内を回っていますと、通常の授業のみならず来月八日の土曜授業日に行われる「元氣祭り」や十一月の展覧会の準備をしている様子を見かけます。

さて、九月は台風十四号と十五号が日本に上陸し、大きな被害を受けた地域がありました。それを受けて、先日の全校朝会において台風の発生の仕方や進路、特に九月頃台風が日本の近くを通ることがある理由について話したところです。

本校は大田区立学校であるため、災害時には区民の皆様の生命を守る場所でない限りありません。今年度も本校を防災活動の拠点とする打ち合わせ会が数回行われ、十一月下旬には実際に受付を設置し、避難されてきた方を受け入れる訓練を予定しています。

皆様の記憶に新しいところでは、三年前の十月に台風十二号が関東地方を直撃したことがあるかと思えます。多摩川が決壊ギリギリの水位まで上昇し、一部越水した箇所がありました。当時私は前任校の校長として、地域にお住いの約千名の方々を学校に受け入れる業務に従事しておりました。夜半過ぎに暴風雨の峠を越え、日の出と同時に帰宅される方々を見て、胸をなでおろしたものです。

災害に対する備えは重要です。近年気象情報により詳細になったため、数日前からの備えができるようになりました。本校の学区域は比較的海抜の高い位置にありますが、百%安全ということはありません。「大田区ハザードマップ」「東京マイ・タイムライン」等を活用しながら、万々に備えておくことが大切と考えます。私どもも①事前の打ち合わせ②訓練③事後の振り返りを繰り返すことにより、よりよい体制を追求してまいります。

十月は「早寝早起き朝ごはん月間」です。本校では、十月十七日（月）から二十一日（金）の間にチェックシートを使って全校で取り組みます。

《十月の生活目標》

だれにでも親切にしよう
廊下を歩こう

★友達と仲良く遊ぼう

★「ありがとう」の気持ちをもとう。

★下級生に親切にしよう。

★廊下や階段を静かに歩こう。

夏休みが終わり、約一か月が経ちました。現在も密を避けるために、曜日によって使用できる場所を決めています。子供たちは遊び方を工夫して元気に過ごしています。

山王小学校で日々過ごしていると、たくさん「親切」を目にします。落としたり物を拾って、先生の所に届けてくれる子。近くの席の友達困っていたら、自然と声をかけることができる子など。そんな場面に出会うと、私たちは「ありがとう」「助かったよ」と心から感じ、声をかけます。

相手が求めている、もしくは必要としているであろう助けを予測して、それを実際に行うことが「親切」です。子供は発達に合わせ、人の気持ちを推し量る能力を高めています。そして、相手の表情を見たり、声を聞いたりしながら、どのような行動が望まれる行動なのかを学び取っていくのです。その過程で、周りの大人が子供に対して、人に親切にできたことを認め、褒めてあげることが重要です。プラスの評価を得た喜びと、「ありがとう」の言葉の温かさが、次の親切を生み出していくことでしょう。

(生活指導部)

10月行事予定

日	曜日	行 事
1	土	都民の日
2	日	
3	月	たてわり班活動（1・6年）
4	火	たてわり班活動（2・4年） 補習教室（3・4年）
5	水	特別時程 4時間授業 読書月間始
6	木	4時間授業 歯科検診（1・2・3年）
7	金	安全指導 たてわり班活動（3・5年） 委員会活動
8	土	土曜授業 特別時程 元気祭り 土曜補習教室（5年）
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	補習教室（3・4年）
12	水	避難訓練
13	木	生活科見学（1年） 歯科検診（4・5・6年） 補習教室（5・6年）
14	金	クラブ活動
15	土	
16	日	
17	月	校外学習（6年） 早寝早起き朝ごはん始
18	火	遠足（4年）
19	水	
20	木	補習教室（5・6年）
21	金	クラブ活動 早寝早起き朝ごはん終
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	補習教室（3・4年）
26	水	4時間授業
27	木	遠足（3年） 補習教室（5・6年）
28	金	クラブ活動
29	土	
30	日	
31	月	たてわり班活動（1・6年）

10月スクールカウンセラー来校日

黒須 4日(火) 11日(火) 18日(火) 25日(火)
太田 3日(月) 17日(月) 24日(月) 31日(月)

読書活動

10月5日（水）から11月4日（金）は読書月間です。今年度も、「家読（うちどく）」の用紙を配布します。「家読（うちどく）」とは、「家庭読書」の略語で「家族で読書の習慣を共有すること」です。この機会に、ご家庭でも親子で本を読む時間を作ってみてはいかがでしょうか。

学校では、ボランティアの「本の花束」さんが朝の読み聞かせを行っています。また、教員室横のすてきな図書の見物も作ってくださっています。図書委員会では、図書館スタンプラリーを行ったり、お薦めの本紹介を掲示したりします。読み聞かせで出会った本や紹介された本には、たくさんの子供たちが手を伸ばす様子が見られます。小さなきっかけで本を読もうという意欲が高まるようです。

ぜひこの機会に、落ち着いて本を読み、ほっとする時間を共有できればと思います。そして、それがきっかけとなり、年間を通して多くの本に興味をもってもらいたと思います。
(図書館部)

算数から

算数の時間は、問題を解いて答えを求めるということだけではなく、自ら考え判断する力や、粘り強く考え続けたことを相手に分かるように説明したり、自分の考えを表現したりする、論理的な思考力や表現力を伸ばすことも目標としています。そのため、授業では、問題解決の過程を式で表すことの他に、「絵に描いてみたら考える道筋がひらめいた」とか「言葉に表してみたら間違いに気付いた」といった発見を価値付けて、自分の考えを言葉や図・表などで表す活動も大切にしています。そして、考える楽しさを実感できるように、具体物を操作したり、日常の事象から見いだした問題を解決したりするなどの多様な活動を取り入れて、問題解決能力を高めることを目指しています。

算数はつまずいたところをそのままにしておくと、その後の学習の理解に支障をきたし、学習意欲が低下してしまうことがあります。『タブレットドリル』などを用いて、間違えた問題を繰り返し解いて、学習内容の定着を図ることが大切です。また、3年生以上では、算数補習教室も行っていますのでご活用ください。

(算数部)